

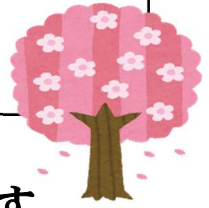


利府町立利府西中学校

令和8年4月8日 No.1

西中だより

教育目標：ゆたかに 明るく たくましく



令和8年度スタート どうぞよろしくお願ひいたします

4月8日に始業式、入学式を行い、令和8年度が晴れやかにスタートしました。本年度も利府西中学校の教育目標である「ゆたかに 明るく たくましく」の具現化に向けて、職員一丸となって子供たちの成長を支えていきます。保護者の皆様としっかりと手を携え、生徒たちが安心して自分らしく過ごせる学校づくりに尽力してまいります。今年度も本校の教育活動にご支援、ご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

始業式では、福田 正昭校長より、以下のような式辞が贈られました。

新三年生の皆さん。今年度は、最上級生となります。行事、委員会活動や部活動などの様々な場面で、リーダーという自覚を持って、利府西中生のあるべき姿を、しっかりと後輩達に示してほしいと思います。三年生の皆さんの力で、この学校をさらに発展させてくれることを期待しています。

また、今年度は一人一人が進路選択をする大切な時期です。日々の学習に取り組み、生活を充実させ、全員が希望する進路に進めることを願っています。

続いて、新二年生の皆さん。今日から先輩と呼ばれる立場になります。入学する一〇三名の新入生から尊敬される先輩となれるよう、学習に、行事に、部活動に全力で取り組み、よき手本を示してほしいと思います。二年生の皆さんには、中堅学年として、学校を支える力となり活躍することを期待しています。

さて、今年度の一月の集会で、夢には、たくさんの人々の心を動かし、社会まで変える力があることをお話ししました。そして、皆さんにも、是非、夢をもってほしいとお願ひしました。今日は、その夢をかなえるための秘訣について、お話ししたいと思います。三年生は、卒業式で聞いたと思いますが、もう一度、しっかりと覚えてほしいと思います。

世界中の誰もが知っているディズニーランド。その創始者である、ウォルト・ディズニーは、夢を叶える秘訣として、次の四つのことを合わせ持つことだと言っています。

一つ目は、「好奇心」をもつこと。未知のことに興味を持ち、常に新しい方法を追い求めることです。

二つ目は、「勇気」を持つこと。困難や危険に出会っても恐れず立ち向かい、乗り越えようとすることです。

三つ目は、「自信」を持つこと。夢はきっと叶うと信じ、自分の価値や能力、そして可能性を信じきることです。

四つ目は、「継続」する力をもつことです。いい時も悪い時も動じることなく、行動しつづけることです。

今でさえ、大きな成功を収めた偉人として知られるウォルト・ディズニーですが、彼の人生は決して恵まれていたわけではありません。失敗や挫折、裏切り、そして周囲から否定されることが多い人生だったようです。それでも、ウォルトは、「好奇心」「勇気」「自信」「継続」の四つを持ち続け、「人々を笑顔にしたい」という夢を実現したのです。

同じように、周囲から無理だと言われたことを実現している人物は、他にもいます。ドジャーズの大谷選手もまた、二刀流など無理という周囲の声とはうらはらに、今、大活躍しています。

夢を実現できるのは、特別な才能を持った人だけだろうと思う人もいるでしょう。しかし、夢を見る力や「好奇心」「勇気」「自信」「継続」する力は、全ての人が平等に持っているものです。大事なものは、「やる」か「やらないか」の一点だけです。

さあ、新しい学期が始まります。今、夢や目標をもっている人はその実現に向けて進みましょう。まだ、夢や目標がない人は、夢を見つけることから始めましょう。君たちには、大きな可能性があります。自分自身の可能性を信じ、今年一年、頑張りましょう。以上で、式辞といたします。